

令和4年4月6日

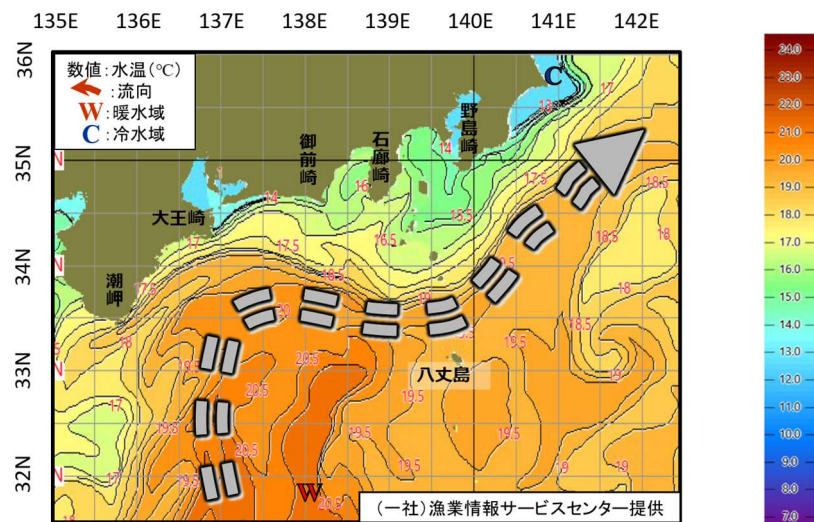
## ＜黒潮流路＞

4月6日の人工衛星画像によると、黒潮は、潮岬沖の北緯30度付近まで南下し、遠州灘沖の北緯33度付近まで北上した後、房総半島沖へ流れています。現在の流路は、流軸が御前崎沖の北緯33度以北を通過するAs型流路となっています。

## ＜渥美外海の状況＞

現在、黒潮が熊野灘に接近しているため、沖合では高温傾向となっていますが、ごく沿岸部は低温となっており、湾口部には顕著な潮目が形成されています。流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差はやや上昇傾向にあります。依然低い水準で推移しており、今後もしばらくは大蛇行離岸流路（A型）が継続すると推測されます。FRA-ROMSの海況予測では、今後もしばらくは、黒潮の屈曲部が熊野灘～遠州灘に接近するAs型流路が継続する予測となっています。

## 4月6日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



## 4月6日の水温分布と黒潮流路（広域図）

